

三輪洋子 / ジャズ・ピアニスト、作曲家

2011年の9月、秋吉敏子さん以来の40年ぶりに、日本人として二人目となるバークリー音楽大学 ジャズピアノ科の助教授に就任。

2012年、ボストンの新聞, Boston Phoenix のミュージシャン人気投票で、ボストンの "Best Jazz Artist" の1位を獲得！

兵庫県神戸市出身。4歳からクラシックピアノを学び、89年大阪音楽大学ピアノ科へ入学。この時期、ジャズに対する興味が募り、小曾根真の父、小曾根実（ハモンドオルガン奏者、ピアニスト）に師事。後に真の師事も受ける様になる。音大卒業後、小曾根ミュージックスクールでの講師や他音楽教室での講師を勤めながら、関西地域でのライブ活動を行う。

94年にジャズ理論を正規に学ぶため、バークリー音楽大学との提携校である甲陽音楽院へ入学。96年にバークリー音楽大学への奨学金オーディションにトップの成績をあげ、翌年97年にバークリーへ入学。ジョアン・ブラッキー、レイ・サンティシ等に師事。パフォーマンスに加え作曲、アレンジを学ぶ。卒業後、1999年には、バークリー・スタッフに加わり、ボーカル部門の伴奏者として働くようになる。

ケビン・マホガニー（グラミー賞受賞のWarner Bro'sのアーティスト、1999年、"Downbeat Jazz Singer of the Year"でもある）がボストン在住の間、彼の専属ピアニストとして活動。

ワシントンDCにあるケネディー・センターで行われた名誉ある"メリー・ルー・ウィリアムス・ウイメン・イン・ジャズ・フェスティバル"に選抜されたアーティストの一人として出演。

2009年にはフィラデルフィア・ミュージアム・オブ・アートでのコンサート・シリーズ、ジャズ・アフターファイブの演奏者に抜擢。

2000年に結成されたYoko Miwa Trioは、ボストンのトップジャズクラブ、Ryles Jazz Club, Les Zygomates でのハウスバンドを10年近くに渡って維持する中、世界のトップジャズミュージシャン達が出演する有名な、Scullers Jazz Club スカラーズ・ジャズクラブ、そしてブルーノート経営のRegattabar レガッタ・バー・ジャズクラブでは、2009年から定期的に出演、毎回ソールドアウトというボストンでの人気で周囲を圧倒。

2011年の9月には、ニューヨーク、リンカーン・センターのDizzy's Club

Coca-Cola で、ジャズ・ピアニスト、Marian McPartland／マリアン・マクパートランド（全国放送・ニューヨークの人気ラジオ番組、“Piano Jazz”の長年のホストとして知られる）の93歳を祝うソールド・アウトのスペシャルショー、コカ・コーラ、ジェネレーション・イン・ジャズフェスティバルが公開録音されたが、ジャズ界の大御所ピアニスト達、マルグリュー・ミラー、ケニー・バロン、ビル・シャーロップ、マリアン・マクパートランド等と選抜されたピアニストの1人として同じステージに立ち、スタンディング・オベーションの喝采を受けた。

2011年の9月には、Berklee College of Music のピアノ科の助教授に任命。これは秋吉敏子以来の2人目の日本人女性がピアノ科のProfessor に選ばれたという歴史的な名誉あるポジションである。

2011年、10月にはYoko Miwa Trio の5th アルバム “Live at Scullers Jazz Club” がアメリカで発売、数多くの批評家達からの絶賛、注目を浴びている。

2012年、3月末に日本で放送されたBS朝日のテレビ番組 “アメリカ発祥の地を旅するーボストンで出会った日本のこころー” 番組内でヒューチャーされた。オープニングソングに三輪のオリジナルの“The Day We Said Good Bye” が使われ、同じ番組がボストンー成田直行便、JALの機内でも流れている。

2012年、6月にはボストンの新聞、Boston Phenix で毎年行われるミュージシャン人気投票で ボストンの”Best Jazz Artist” の1位を獲得！

2012年、7月に JVC Victor から新譜 “アクト・ナチュラルー”がリリース！

<http://yokomiwa.com/>

<今迄の共演者>

ケビン・マホガニー、エスペランザ・スパウディング、テリ・リン・キャリントン、スライド・ハンプトン、ジョージ・ガゾーン、ジョン・ファデイス、ジェリー・バーゴンジ（バークリー卒業後、師事）、アルトロ・サンドバル、フィル・ウィルソン、シーラ・ジョーダン、ジョナサン・ブレイク、ジョン・ロクウッド、ジョー・ハント、エド・カエ等。

日本では、2001年にYoko Miwa Trioの1st アルバム“ In the Mist of Time”が、徳間ジャパンから発売。2003年に2nd アルバム”Fadeless Flower”、2005年に3rd アルバム “Canopy of Stars” がポリスターから発売。これら3枚のアルバムは全て、三輪のオリジナルから成る。2008年、4thアルバム（ボストンFMスタジオ /WGBHでのレコーディング） “The Day We Said Good Bye” は

Sunshine Digital から発売。2011年には5thアルバム、"Live at Scullers Jazz Club" がアメリカで発売。

三輪洋子トリオは2003年から定期的に日本ツアーを行っているが、2009年の日本ツアーでは、甲陽音楽学院時代の同級生でもあった"花・花"との共演や、名古屋ブルーノート、モントレイ・ジャズ・フェスティバルに出演など、大反響に終わった。

2012年7月に、JVC Victor から新譜 "アクト・ナチュラリー"がリリース。それに伴う日本ツアーが日本で7月-8月、9月-10月にかけて行われる。